

「バス事業におけるCX・DXと地方創生」

日時：11月17日(火) 16:50-18:35 (5限)

**国際学術総合研究棟4階SMBCホール(20名まで)に
おける対面授業とオンライン授業の併用**

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、下記のとおり、株式会社みちのりホールディングス代表取締役 グループCEO 松本順氏からお話を伺います。

新型コロナウイルス感染防止のための移動自粛により、交通事業者は大きな打撃を受けています。今後感染が終息していったとしても、コロナ前の水準まで回復するとは言えません。一方で新しい生活様式(ニューノーマル)では、リモートワークを前提とした「地方分散」の実現が期待できます。

その移動需要を取り込むためには、綿密な企画・マーケティングに加えて、キャッシュレス決済やダイナミックルーティング、MaaS等のデジタル・トランスフォーメーション(DX)を進める必要があります。DXを担う人材を確保し、投資を行うための営業キャッシュフローを生み出すには、コーポレート・トランスフォーメーション(CX)による組織・事業構造改革と生産性向上がベースとなります。

本講ではみちのりグループの取組を通して、交通事業のCXとDXを考察します。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生も参加願います。

(使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方はアクセス出来ません。)

※ オンライン授業URLは授業開始前にITC-LMSで確認し、本科目を仮登録の上、ITC-LMSから資料を入手すること。授業開始の1時間前までを目途に事前配布する。

※ 対面授業を希望する受講生は、下記アドレスまで、授業前日17時までに連絡すること。先着順に受け付けし、教室定員を超えた場合のみ対面授業に参加できない者に個別に連絡する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp



株式会社
みちのりホールディングス
代表取締役 グループCEO
松本 順 氏